2012 年 8 月 21 日

各位

MediciNova, Inc.
代表取締役社長兼 CEO
岩城　裕一
コード番号：　4875　大証 Jasdaq
問合わせ先：　東京事務所代表　副社長
岡島　正恒
電話番号：　03-3519-5010
E-mail：　info@medicinova.com

米国における米国発行登録制度に基づいた新株発行枠設定および これに基づく新株購入契約に関するお知らせ

2012 年 8 月 20 日　米国　サンディエゴ発 － メディシノバ（MediciNova, Inc.）（米国カリフォルニア州　サンディエゴ、代表取締役社長兼 CEO：岩城裕一）は、2012 年 8 月 16 日（米国太平洋夏時間）に開催した取締役会において、2009 年 11 月 13 日（米国太平洋標準時間）に米国証券取引委員会より承認を受けた有価証券の募集についての発行登録に基づき、米国において機動的に新株発行を可能とする枠を設定し、この新株発行枠を利用した新株購入契約締結を決定いたしました。この決定に係る新株発行枠（以下「本発行枠」といいます。）の設定および新株発行は、2012 年 8 月 21 日（米国東部夏時間）の Nasdaq 市場の取引開始までに米国証券取引委員会に提出される予定の発行登録追補書類に基づき、下記の内容で行われる予定ですので、お知らせいたします。
また、当社は本発行枠に対する新株購入契約（以下「本契約」といいます。）の内容を報告書（Form 8-K）として米国証券取引委員会（SEC）に提出します。これらの発行登録追補書類および報告書は当社英文ウェブサイト（http://www.medicinova.com/）でも閲覧可能となる予定です。

記

有価証券の種類：	当社普通株式
発行枠総額：	20 百万米ドル
発行方法	募集（日本における募集は行いません。）
募集を行う地域	米国
発行新株購入会社：	Aspire Capital Fund, LLC（以下、「Aspire」といいます。）
募集可能期間：	2012 年 8 月 21 日（火）(米国東部夏時間)から 24 ヵ月間
コミットメント：	上記期間中、以下に定める当初購入に加え、以下に定める通常購入および出来高加重平均価格（VWAP）購入のとおり、当社から指示を受けた場合、Aspire は当社普通株式を購入する義務を負う。（ただしブラックアウト期間【注】または出来高に関する要件に従う。）

当初購入：	本契約の締結と同時に 1 株 1.65 米ドル（2012 年 8 月 2 日（木）の NASDAQ グローバル市場における当社普通株式の終値）で 1 百万米ドル相当の当社普通株式（606,060 株）を購入。
通常購入：	当社が選んだすべての営業日において、当社は Aspire に対し、かかる営業日ごとに 50,000 株(50 万米ドル)を上限として、当社普通株式の購入を指示することができる。当社と Aspire との双方の合意によって、一日に売買できる株式数を、1,000,000 株追加することができる。通常購入の売買価格は、1)購入日の最安値　2)購入日に先立つ 12 営業日の終値のうち、安い方から 3 日間の平均　の二つのうちいずれか低い方の価格とする。
出来高加重平均価格（VWAP）購入：	通常購入に加えて、一日以上前に書面で通知することを条件として、当社は、Aspire に対し、翌営業日の主要取引市場の当社普通株式の出来高の 15%（双方の合意により 30%まで引き上げ可能）までの当社普通株式を、1)購入日の終値　2)翌営業日の出来高加重平均価格（VWAP）の 95%　の二つのうちのいずれか低い方の価格で購入するよう指示することができる。当社はその裁量において、購入株式数の最大値と、取引の最低価格を、各 VWAP 購入に関して決定することができる。当社は、Aspire に対し、VWAP 購入の通知日に通常購入を指示した場合にのみ、VWAP 購入を行うことを要求できる。
下限価格：	1 株 1.00 米ドル（当社普通株式の市場価格がこれを下回る場合には、Aspire の購入義務は自動的に停止する。）
新発行株式数上限：	本発行枠に基づく新株の発行は、別途株主総会による承認を得ない限り、本契約の締結日における発行済株式総数の 19.99%を上限とする。
当社のコントロール：	当社は Aspire に対して当社普通株式を売却する義務を負わない。Aspire は、当社に対して当社普通株式を売却するよう求める権利を持たない。
当社の契約解除権：	当社は、いかなる場合にも、1 営業日前の書面による通知によって、本契約を解除することができる権利を留保する。
空売りの禁止：	Aspire、その関連会社またはその代理人はいかなる方法によっても、当社普通株式の直接または間接的空売りまたはヘッジを行うことを禁じられている。
払込期日(受渡期日)：	購入指示日＋4 営業日
コミットメント対価：	発行枠総額の 3%相当の当社普通株式（363,636 株、1 株あたりの株価は 2012 年 8 月 2 日の株価 1.65 米ドルを基準とする。）を Aspire に対して発行。
調達した資金の使途：	MN-221（喘息の急性発作および COPD 急性増悪治療薬）を中心としたパイプラインの開発および一般事業目的に使用予定。

以上

【注】

通常、各ブラックアウト期間は、年度四半期の終了月（3,6,9,12 月）の 15 日の株式市場の営業時間開始に始まり、当社のその特定の四半期における四半期、もしくは年次決算報告の発表から 3 日目の株式市場の営業時間開始に終了します。

【ご参考】

米国証券取引委員会より承認を受けた有価証券の募集についての発行登録に基づき、新株発行枠を設定、新株購入契約を機関投資家と直接締結し、発行体の資金調達ニーズに合わせ、発行体の指示で新株発行による資金調達を行う手法は、米国のベンチャー企業が機動的に資金調達を行なうための一般的な手法です。

ご注意 この文書は、米国における新株式発行に関して一般に公表するためのプレスリリースであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。本件においては、日本の金融商品取引法上、日本国内における有価証券の公募または売出しのために必要とされる手続はとられておらず、日本国内市場における当社株式の公募または売出しは行われません。

メディシノバについて

メディシノバ（Medicinova, Inc.）は、日本内外の国際的製薬企業との提携により有望な低分子化合物を導入し、様々な疾患領域の新規医薬品の開発を主として米国で行う公開製薬企業です。弊社のパイプラインには、喘息急性発作、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、多発性硬化症を初めとする神経疾患、神経因性疼痛、薬物依存、喘息、間質性膀胱炎、固形癌、全般性不安障害、切迫早産、尿失禁など、多様な疾患の治療を目的とする 6 つの臨床段階の化合物と、血栓症治療を目的とする 2 つの前臨床段階の化合物が揃っております。メディシノバは、当面その戦略として、喘息急性発作及びCOPDの治療薬MN-221と多発性硬化症及びその他の中枢神経系疾患治療薬MN-166との 2 つの優先的開発化合物に資源を集中して開発を進めていく予定です。MN-221 については、米国における治験許可申請に基づいて開発を行い、一方 MN-166 については、疼痛及び薬物依存について、主として治験責任医師による治験許可申請及び外部からの資金によって、フェーズ 1b/2 臨床試験を実施中です。さらに、進行型多発性硬化症適応のフェーズ 2b 臨床試験が計画段階にあります。当社は、MN-221 及び MN-166 のプログラムをサポートする資金提携または戦略的提携関係を目指してディスカッションを進めています。また、その他のプログラムにつきましても、現金化を目指しております。弊社詳細につきましては http://www.medicinova.jp をご覧下さい。メディシノバの所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950（電話 1-858-373-1500）です。

Aspire Capital Fund, LLC について

Aspire Capital Fund, LLC は、アメリカ合衆国イリノイ州シカゴを拠点とするファンダメンタル投資を行っている機関投資家です。Aspire はライフサイエンス、エネルギー、テクノロジーを重点分野とし、幅広い企業に投資を行っております。

このプレスリリースには、1995 年米国民事証券訴訟改革法（The Private Securities Litigation Reform Act of 1995）に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能

性があります。これらの記述には、製品候補の治療法としての新規性および効能を実証する臨床試験に関する記述、既存または将来の臨床試験の計画や目的および製品開発に関する計画または目的に関する記述などが含まれます。このような記述には、臨床試験の結果、現段階の臨床試験の結果が必ずしもその後の製品開発の行方を確定するものではないこと、将来の臨床試験のタイミング、費用、計画など、臨床試験、製品開発および商品化に付随するリスクや不確定要素、FDAに対して書類を提出するタイミング、当社の戦略の失敗、第三者との提携構築、アヴィジェンとの合併により、イブジラストに関する開発プログラムを統合することにより期待される戦略的、財務的メリットを実現する可能性、イブジラストに関する開発プログラムを進めるための戦略的提携交渉、または、資金調達の可能性、知的財産権や契約上の権利をはじめとして、当社が米国証券取引委員会に提出した届出書に記載されているものも含めたその他のリスクや不確定要素など、その多くは当社のコントロールが及ばないいくつもの前提、リスク、不確定要素の影響を受けるものであります。したがって、「将来の見通しに関する記述」はその時点における当社の状況を述べているにとどまり、実際の結果または成り行きは、必ずしも予想通りにはならない可能性があることにご留意下さい。また当社には、この記述に関して、情報の修正または更新を行う義務はありません。